



ローカル線でいわて旅♪

岩手県には、地域のさまざまな魅力が詰まった多くのローカル線があることをご存じですか。
いつもと違った車窓から眺めるいわての景色で、素敵な旅を満喫しましょう。
今回は、好摩駅と大館駅をつなぐJR花輪線と、久慈駅と八戸駅をつなぐJR八戸線を紹介します。

2023.6
JR花輪線



2023.6
JR八戸線



四季折々の風景に出会う のどかな列車の旅へ出かけよう！

安比高原をはじめとした、人気観光地へのアクセスにも使用されるJR花輪線。荒屋新町駅の転車台(※)や竜ヶ森付近の急勾配など、魅力的なポイントもいろいろ。JR花輪線は「十和田八幡平四季彩ライン」の愛称を持つ通り、沿線にはのどかな田園や山々などが広がり、車窓から四季折々の美しい風景を眺めることができます。緑が美しい季節です。ぜひみなさんでのんびりとした列車の旅を楽しんでみてはいかがでしょうか。

※車両の方向を変えるための機械



八幡平市の観光情報はこちら▶

車窓越しの交流を楽しみながら 三陸の景色と美味しい料理を堪能！

人気シェフによる東北の食材を使った料理を楽しむ、JR八戸線のレストラン列車「東北エモーション」は10月に10周年を迎えます。この列車が通過するとき、洋野町民が乗客におもてなしの気持ちを込めて旗を振って出迎えをする「洋野エモーション」(※)と呼ばれる活動が行われています。車窓越しの交流は、地域の皆さんとのつながりを感じるひと時。列車に揺られ、美味しい料理を楽しみながら、地域の温かさを感じてみてはいかがでしょうか。
※往路のみ不定期に開催



東北エモーションに関するホームページはこちら▶

さあ、**花巻空港から台湾へ!**
いわて **台北線運航再開!**
観光も! グルメも!
2023年**5月10日**から
水・土曜日の週2往復運航

お問い合わせ先などはp13の「岩手県からのお知らせ」をご確認ください。

いわてグラフの広告を募集しています

発行部数: 518,500部 配布先: 県内全世界帯
発行月: 6月、9月、12月、3月
(募集号: 12月、3月)
掲載サイズ: 1枠 左右185mm×天地50mm
広告掲載料: 1枠あたり165,000円(税込み)
詳細は県ホームページをご確認ください。
【お問い合わせ先】
県庁広聴広報課
TEL.019-629-5283

